

「平尾祭②～軽音楽部・選択音楽合同合唱編～」



平尾祭初日ステージ発表：軽音楽部
「怪獣の歌」「familie」「マリーゴールド」



盛り上がる観客



「みんなとやり切った最後の平尾祭」

3年A組 木本 七水

高校最後の文化祭は二日間行われ、どちらも忘れられない思い出になりました。一日目はクラスでクレープの模擬店を出し、私はその準備に積極的に関わりました。特に看板作りでは、目立つデザインを考えたり、放課後友人と協力し居残りして仕上げたりと、大変だったけど楽しい時間を過ごしました。当日は多くのお客さんが来てくれて、皆で頑張ったかいがあったと感じました。

二日目はクラスの模擬店が終わった分、ゆっくりと展示や模擬店を見て回ることができ、普段話さない人とも交流する場面もありました。にぎやかで笑顔があふれるこの二日間は、高校生活の中でも特に印象深い出来事になりました。高校最後の文化祭をクラスのみんなと一緒にやり切ることが出来て、本当に嬉しかったです。この経験を糧に残りの学校生活も一日一日を大切に過ごそうと思います。

「百花繚乱～色とりどりの花を咲かせよう～」初日10月17日(金)ステージ発表のトリは軽快な軽音楽部の演奏でした。初日のボルテージが一気にヒートアップしました。平尾祭第2弾、軽音楽部と二日目の選択音楽合同合唱、模擬店の様子、生徒の感想文をお届けします。

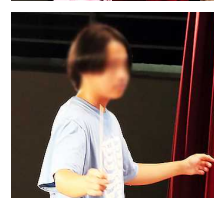
「思い出に残る楽しい平尾祭」 3年A組 福島 千夏

文化祭を通して皆と楽しく協力することができました。模擬店の看板作りもクラス皆で協力して制作することができました。看板の制作には時間がかかり、文化祭当日までに間に合うか不安でしたが、なんとか完成させることができました。メニュー表も私と友だちで話し合い、限られた時間のなかで完成させることができました。文化祭のパフレットのイラスト制作では、木本さんと色使いや配置、デザインなどを一緒に考え、可愛く仕上げることができました。放課後の時間を使って楽しく制作することができました。友だちやクラスの皆と協力することの楽しさが改めて分かりました。

クレープ作りでは、クラスの皆と和気あいあいと楽しみながらすることができました。クレープの味も甘味があってとてもおいしい味になりました。他のクラスの人からも「美味しかった。」と声をいただき、とても嬉しかったです。思い出に残る楽しい文化祭にすることができました。



平尾祭二日目ステージ発表
選択音楽合同合唱



二年生「愛にできることはまだあるか」「Lemon」



前日の「クレープ」仕込み



平尾祭初日・3A「クレープ」

「来年もみんなが楽しめる平尾祭に」

2年D組 藤原衣玖

今年の文化祭で私たちのクラスの模擬店は、チュロスとフルーツティーを出店しました。準備では看板をみんなでこだわって作成したり、チュロスとフルーツティーの試作を作ったりしました。試作ではフルーツティーの分量の確認を何度も行って、おいしくなるように調整しました。文化祭当日は上手く作れるか心配していましたが、おいしいと好評で安心しました。去年の文化祭では上手くできなかったことも、クラスのみんなと協力して上手く進めることができてよかったです。

今年はステージ看板も作りしました。看板を作る時、色やデザインもこだわって大きく書くことを意識しました。看板がとても大きくて作ることができるか不安でしたが、完成した看板がステージに飾られているのを見てうれしかったです。来年の文化祭もみんなが楽しめるようにしていきたいです。

「クラスや学年を超えた平尾祭」

2年D組 梶原 桃香

今年の文化祭は、模擬店とステージ発表がありました。模擬店ではクラスごとに工夫を凝らしたメニューや装飾があり、みんなで協力して作り上げた雰囲気がとても楽しかったです。お客さんとして回るのも面白く、どの店も活気にあふれていて学校全体が一つになるのを感じました。

ステージ発表では、ダンスやバンド演奏などが行われ、どの発表も練習の成果がよく発揮されていました。出演者の堂々とした姿や観客の盛り上がりを見て、同じ学校の一員として誇らしい気持ちになりました。

準備や当日の接客は大変だったけど、クラスや学年を超えて協力し合えたことで、とても充実した文化祭になりました。来年も楽しみです。

「完売！いい思い出になった平尾祭」

3年A組 田中 瑛人

高校最後の文化祭では、クラス全員でクレープの模擬店を出しました。最初は焼き鳥をする予定でしたが、学校側の都合でできなくなってしまい、クレープをすることになりました。急遽変わってしまったので、うまくできるか不安でしたが、準備を進めていくうちにクラスの団結を感じました。具材のチョコブラウニーは前日に手作りしました。失敗もなく全て上手に作ることができました。

当日は昼から作業を始め、お店を出し、注文を受ける人、クレープを渡す人、作る人に分かれて動きました。予想以上にお客さんが多く、早い段階で完売することができました。お客さんが「美味しかった。」と言ってくれたのがとてもうれしく、記憶に残っています。

文化祭を通し、クラスメイトと協力することの大切さ、準備の大変さを乗り越えた楽しさを実感しました。高校生活最後の文化祭を完売で終わることができたのは、とてもいい思い出になりました。

「チュロスの甘い香りとたくさんの笑顔」

2年D組 梢 美優

今年の文化祭は、昨年と同様にステージ発表と模擬店が開かれました。準備の段階では意見がまとまらないことも少しあり、思うように進まないことが何度ありましたが、クラスみんなで協力し合って文化祭当日はとってもののいい一日になりました。

私のクラスは模擬店でチュロスとフルーツティーを販売し、私は接客を担当しました。最初は少し緊張していたけど、「いらっしゃいませ。」と声をかけるたびに、お客さんが笑顔で「おいしいそう。」「ありがとう。」とってください、心がぽかぽかしました。チュロスの甘い香りとたくさんの笑顔に包まれて、あっという間に時間が過ぎていきました。

クラスのみんなと力を合わせてお店を出せたことや盛り上げられたことは、大切な思い出です。文化祭を通して誰かを笑顔にする喜びを感じられました。来年が最後の文化祭なのでこんなに素敵な一日をまた過ごせるように頑張りたいです。



2D「クレープ・フルーツティー」

